

日本経済政策学会ニューズレター

No.26 2012

目次

- ◎ 会長挨拶
- ◎ 役員選挙の告示とお願い
- ◎ 連絡先変更通知のお願い
- ◎ 学会費納入のお願い
- ◎ 学会役員
- ◎ 日本経済政策学会総会議事録
- ◎ 本部会務報告
- ◎ 各部会報告
- ◎ 委員会報告
- ◎ 会員状況
- ◎ 2011年度決算書
- ◎ 2012年度予算書
- ◎ 名誉会員の推薦
- ◎ 2011年度以降の全国大会・国際会議
- ◎ 2011年度学会賞
- ◎ 全国大会開催案内
- ◎ 訃報
- ◎ 本部事務局からのお知らせ
- ◎ 本部・部会事務局連絡先

ごあいさつ

会長 荒山 裕行

東日本大震災以来一年と半年余りの時が経ちました。改めまして、震災からの一刻もはやい復興をお祈り申し上げます。

この間、日本経済政策学会は震災直後に駒澤大学で開催いただきました第 68 回全国大会、関西学院大学にて開催いただきました 10 国際会議に引き続き、本年 5 月 26-27 日には相山女学園大学で第 69 回全国大会を無事開催することができました。これもひとえに実行委員長をお務めくださいました浅野先生、土井先生、森棟先生はじめ学会各位のみなさまの多大なご努力とご支援があつてのことと心より感謝申し上げます。

さて、リーマンショック以来の日本を含む世界経済の大きなマクロ的構造変化のなか、日本経済政策学会の財政健全化、学会としての震災への貢献の具体化等のミクロ的対応に追われ右往左往するうち、当初は十分に長いと思われました 3 年の会長任期もあと半年と少しを余すところとなつてしまいました。この機会を使わせていただき、私の思うところ、そしてそれと関連して学会員の皆様のご理解とご協力をお願いしたいことについて述べさせていただきます。

日本経済政策学会は日本経済の順調な成長を支えるための経済政策の立案にあたり大きな貢献を果たし続けてきたと思います。過去の大会記録を紐解くと、それぞれの時代それぞれの局面において、経済政策のあり方についての経済理論を展開された先輩学会員の方々のご活躍振りが目の当たりに見て取れます。

しかし、サブプライム・ローン問題、リーマンショックと続いた世界的な経済の危機が大きな世界経済の構造に変化をもたらし、われわれにそれへの認識の変革を迫るようになりました。わたしはこの経済構造の変化は、いわゆる「経済のグローバル化」の流れの中で顕著化したものだと思います。日本を例にとりますと、それまでの「経済の国際化」をめざす時代が終わり、「グローバル化」を受け入れ、それを展開する必要のある状態へと急速に変化したのだと考えます。この結果として、「国際化」をめざす時代の経済政策に代わり、「グローバル化」の中での経済の舵取りに必要な経済政策が求められるようになりました。日本がバブル経済にうかれている頃すでにこの世界の経済構造の変化の兆しはあったには違いないのですが、バブル経済の故に日本はこの兆しに気づくのが遅れたのだと思われます。このため、我が国経済のグローバル化への対応には遅れが生じています。

今日本経済に求められているのはグローバル化への対応であり、学界に求められているのは「グローバル経済」の中で有効に機能する経済政策とその根幹となる理論の見極めに他ありません。日本経済政策学会では、この時代の要請に応えるために、第 67 回全国大会で「グローバル時代における国際協調を考える」、また第 68 回全国大会で「経済学は経済政策に役立ってきたか」を共通論題に取り上げたことはご存じの通りです。私は、日本経済政策学会としてこの責務を果たすために、グローバル化への対応を具体化するためのプラットフォームの速やかな立ち上げが是非とも必要と考えます。どのような形のプラットフォームが望ましいのかについて政策学会運営ワーキングに検討をお願いしているところです。

日本経済政策学会は、平成 25 年に第 70 回全国大会を東京大学にて開催いたします。このひとつの大きな節目にあたる大会に向けて、学会活動のいっそうの活発化を図りたく、シニア層のお知恵、若い学会員の皆様の声を積極的に取り入れ経済政策の研究を進めるためのプラットフォーム作りを進めたく、是非とも学会員各層のお考えをお聞かせ願えますようお願い申し上げます。

役員選挙の告示とお願い

現役員の任期が 2013 年度全国大会(於・東京大学)までとなりましたので、ここに役員選出の告示を行います。

本会では、組織委員会が全国選挙管理委員会を兼ねていますので、小林甲一委員長のもとで、全国および地方選挙管理委員会に選挙の実施を取り仕切っていただきます。

「日本経済政策学会役員選出内規」第 8 条に基づき、2013 年 2 月 15 日までに、まず常務理事を投票していただくことになります。

年明けに改めて選挙案内をさせていただきますので、会員各位のご協力を心よりお願い申し上げます。

2012 年 9 月 25 日

会長 荒山裕行

連絡先変更通知のお願い

住所、所属機関、またメールアドレス等に変更がありましたら、会費納入用払込用紙の通信欄にその旨を記載していただくか、直接本部事務局までご連絡いただけますようお願い申し上げます。

日本経済政策学会・本部事務局

学会費納入のお願い

2012 年度学会費のご入金がお済みでない方は、ご入金いただけますようお願い申し上げます。また、2012 年度以前の会費につきましても、まだご入金がお済みでない場合は、あわせてご入金いただけますようお願い申し上げます。

なお、会費納入状況につきましてのお問い合わせは本部事務局までお願いいたします。

日本経済政策学会・本部事務局

学 会 役 員

[50 音順(歴代会長を除く)]

名誉会員・役員

歴代会長

| | | |
|---------------|---------------|---------------|
| 山中篤太郎 (代表 理事) | 加藤 寛 (初代 会長) | 新野幸次郎 (第二代会長) |
| 藤井 隆 (第三代会長) | 柏崎利之助 (第四代会長) | 野尻 武敏 (第五代会長) |
| 植草 益 (第六代会長) | 横井 弘美 (第七代会長) | 横山 彰 (第八代会長) |
| 丸谷 冷史 (第九代会長) | 松本 保美 (第十代会長) | |

名誉会員

| | | | | |
|-------|-------|-------|-------|-------|
| 植草 益 | 越後 和典 | 尾上 久雄 | 加藤 寛 | 五井 一雄 |
| 小西 唯雄 | 清水 嘉治 | 新庄 浩二 | 鈴木多加史 | 施 昭雄 |
| 中村秀一郎 | 新野幸次郎 | 西野 萬里 | 野尻 武敏 | 野田 稔 |
| 野間 俊威 | 原 豊 | 藤井 隆 | 松浦 茂治 | 眞継 隆 |
| 丸尾 直美 | 横井 弘美 | 吉田徳三郎 | | |

| | | |
|----------------|----------------|----------------|
| 磯辺 喜一(昭 62 逝去) | 板垣 與一(平 15 逝去) | 伊東 岱吉(平 8 逝去) |
| 伊東 正則(平 18 逝去) | 梅田 政勝(昭 62 逝去) | 近江谷幸一(平 17 逝去) |
| 柏崎利之輔(平 22 逝去) | 加藤 壽延(平 15 逝去) | 気賀 健三(平 13 逝去) |
| 熊谷 尚夫(平 9 逝去) | 小島 清(平 21 逝去) | 小松 雅雄(平 22 逝去) |
| 佐藤 芳雄(平 10 逝去) | 田村 泰夫(平 9 逝去) | 藤井 茂(平 12 逝去) |
| 藤田 敬三(昭 60 逝去) | 松尾 弘(平 7 逝去) | 宮城 辰男(平 15 逝去) |
| 本吉 敬治(平 21 逝去) | | |

会 長

荒山 裕行

副会長

今泉 博国 大村 達彌 酒井 邦雄 田中 康秀

地方部会代表

| | |
|-------|---------------|
| 関東部会 | 松本 保美(早稲田大) |
| 中部部会 | 小林 甲一(名古屋学院大) |
| 関西部会 | 柳川 隆(神戸大) |
| 西日本部会 | 内山 敏典(九州産業大) |

常務理事

(50音順)

〔関東部会〕

| | | |
|--------------|--------------|--------------|
| 井手 秀樹(慶応義塾大) | 大岩雄次郎(東京国際大) | 大村 達彌(慶応義塾大) |
| 川野辺裕幸(東海大) | 小柴 徹修(東北学院大) | 駒村 康平(慶応義塾大) |
| 谷口 洋志(中央大) | 千田 亮吉(明治大) | 中村まづる(青山学院大) |
| 林 直嗣(法政大) | 松本 保美(早稲田大) | 横山 彰(中央大) |

(計12名)

〔中部部会〕

| | | |
|-------------|---------------|--------------|
| 荒山 裕行(名古屋大) | 小林 甲一(名古屋学院大) | 酒井 邦雄(愛知学院大) |
|-------------|---------------|--------------|

(計3名)

〔関西部会〕

| | | |
|--------------|--------------|--------------|
| 明石 芳彦(大阪市立大) | 清川 義友(同志社大) | 田中 康秀(神戸大) |
| 土井 教之(関西学院大) | 丸谷 冷史(京都産業大) | 村上 享(追手門学院大) |
| 柳川 隆(神戸大) | | |

(計7名)

〔西日本部会〕

| | | |
|------------|--------------|--------------|
| 今泉 博国(福岡大) | 内山 敏典(九州産業大) | 杉野 元亮(九州共立大) |
|------------|--------------|--------------|

(計3名)

(常務理事 計25名)

会計監事

| | |
|------------|------------|
| 永合 位行(神戸大) | 前川 俊一(明海大) |
|------------|------------|

委員会

組織委員会

| | | | |
|------|-------------------------|------|-------|
| 委員長 | 小林 甲一 | 副委員長 | 谷口 洋志 |
| 事務局長 | 吉井 昌彦 | 事務次長 | 宮本 昌典 |
| 委員 | 谷口 洋志・小林 甲一・吉井 昌彦・宮本 昌典 | | |

(組織委員会は全国選挙管理委員会を兼ねる)

地方選挙管理委員会

| | | | |
|----------|-------|---|----------|
| 関東部会委員長 | 谷口 洋志 | + | 委員(部会幹事) |
| 中部部会委員長 | 小林 甲一 | + | 委員(部会幹事) |
| 関西部会委員長 | 吉井 昌彦 | + | 委員(部会幹事) |
| 西日本部会委員長 | 宮本 昌典 | + | 委員(部会幹事) |

出版編集委員会

| | | | |
|------|-------|------|-------|
| 委員長 | 千田 亮吉 | 副委員長 | 上村 敏之 |
| 事務局長 | 村瀬 英彰 | 事務次長 | 飯田 泰之 |

国際交流委員会

| | | | |
|------|------|------|--------|
| 委員長 | 林 直嗣 | 副委員長 | 中村 まづる |
| 事務局長 | 朴 哲洙 | 事務次長 | 荒木 一法 |

学会運営企画委員会 委員長 土井 教之 副委員長 福重 元嗣
事務局長 中山 徳良 事務次長 田中 秀幸

大会プログラム

研究開発委員会 委員長 内山 敏典 副委員長 前田 章
事務局長 小澤 太郎 事務次長 角本 伸晃

学会賞選考委員会 委員長 谷口 洋志 副委員長 清川 義友

政策学会運営ワーキング 主査 酒井 邦雄
構成員 小林 甲一 構成員 千田 亮吉
構成員 林 直嗣 構成員 土井 教之
構成員 内山 敏典
事務局 本部事務局が担当 (土井 康裕)
オブザーバー：会長・前会長
全国大会実施委員長 (現・次大会実施委員会)
国際会議実施委員長 (現・次大会実施委員会)

理事

(50音順)

〔関東部会〕

浅野 克巳(駒澤大) 浅野 清彦(東海大) 飯田 隆雄(札幌大)
飯田 泰之(駒澤大) 石山 嘉英(千葉商科大) 稲葉 陽二(日本大)
岩谷 禎久(明星大) 上山 邦雄(城西大) 江藤 勝(東京経済大)

大野泰資(三菱UFJリサーチ&コンサルティング) 大岩雄次郎(東京国際大) 大村 達彌(慶應義塾大)

岡崎 哲郎(千葉商科大) 岡田 洋祐(一橋大) 小倉 信次(千葉商科大)
小澤 太郎(慶應義塾大) 上沼 正明(早稲田大) 菊池 威(亜細亜大)
小柴 徹修(東北学院大) 駒村 康平(慶應義塾大) 島 和俊(東海大)
白澤 恵一(松蔭大) 瀬野 隆(国士舘大) 武田 巧(明治大)
田中 則仁(神奈川大) 田中 秀幸(東京大) 田中 廣滋(中央大)
鳥居 昭夫(横浜国立大) 中尾 久(作新学院大) 中島 正人(大東文化大)
中野 守(中央大) 中村 文隆(明治大) 名取 昭弘(亜細亜大)
名和 隆央(立教大) 西川 雅史(青山学院大) 羽田 亨(関東学園大)
馬場 正弘(敬愛大) 浜本 光紹(獨協大) 原田 博夫(専修大)
廣瀬 一彦(拓殖大) 日向 健(山梨学院大) 福島 久一(日本大)
藤岡 明房(立正大) 古郡 頼子(中央大) 北條 勇作(高崎経済大)
洞口 治夫(法政大) 堀 潔(桜美林大) 前川 俊一(明海大)
益田 安良(東洋大) 松波 淳也(法政大) 松原 聡(東洋大)
元山 啓(北海商科大) 森崎 初男(関東学院大) 安田信之助(城西大)
安田 武彦(日本大) 横山 将義(早稲田大)

(計 56名)

〔中部部会〕

| | | |
|---------------|---------------|---------------|
| 足立 文彦(金城学院大) | 岡 良浩(四日市大) | 加藤 秀弥(名古屋経済大) |
| 小林 甲一(名古屋学院大) | 土井 康裕(名古屋大) | 十名 直喜(名古屋学院大) |
| 中山 徳良(名古屋市立大) | 畠平 徹(岐阜聖徳学園大) | 藤川 清史(名古屋大) |
| 前田 隆(金沢大) | 眞継 隆(愛知学院大) | 水谷 重秋(南山大) |
| 山下 隆之(静岡大) | 吉田 雅彦(愛知学院大) | 吉田 良生(椋山女学園大) |
| 渡辺 俊三(名城大) | 渡辺 悌爾(三重大) | |

(計 17名)

〔関西部会〕

| | | |
|---------------|---------------|----------------|
| 青野 勝広(松山大) | 井口 富夫(龍谷大) | 石川 真澄(鳥取環境大) |
| 伊藤 幸雄(大阪経済大) | 伊代田 光彦(桃山学院大) | 植田 和弘(京都大) |
| 上田 良文(広島大) | 内山 隆夫(京都学園大) | 梶山 国宏(阪南大) |
| 神 隆行(大阪学院大) | 菅 準一(尾道大) | 北川 雅章(同志社大) |
| 喜田 栄次郎(岡山商科大) | 衣笠 達夫(追手門学院大) | 後藤 富士夫(京都産業大) |
| 坂西 明子(奈良県立大) | 佐々木 雅幸(大阪市立大) | 佐竹 光彦(同志社大) |
| 佐藤 伸明(神戸学院大) | 駿河 輝和(神戸大) | 田岡 文夫(京都教育大) |
| 高田 亮爾(流通科学大) | 南波 浩史(徳島文理大) | 二村 英夫(広島市立大) |
| 野北 晴子(広島経済大) | 信吉 史明(大阪産業大) | 野村 宗訓(関西学院大) |
| 森川 浩一郎(近畿大学) | 廣田 俊郎(関西大) | 福井 南海男(追手門学院大) |
| 松川 周二(立命館大) | 松水 征夫(広島経済大) | 宮田 由紀夫(関西学院大) |
| 宮本 勝浩(関西大学) | 山本 雄一郎(兵庫県立大) | 吉井 昌彦(神戸大) |
| 良永 康平(関西大) | 渡邊 真治(大阪府立大) | |

(計 38名)

〔西日本部会〕

| | | |
|--------------|--------------|---------------|
| 石田 一之(琉球大) | 市川 芳郎(日本文理大) | 牛房 義明(北九州市立大) |
| 内山 敏典(九州産業大) | 相模 裕一(西南学院大) | 外間 安益(鹿児島国際大) |
| 塚田 広人(山口大) | 仁部 新一(九州共立大) | 朴 哲洙(熊本学園大) |
| 古河 幹夫(長崎県立大) | 本田 廣實(日本経済大) | 三浦 功(九州大) |
| 宮城 和宏(沖縄国際大) | 宮平 栄治(名桜大) | 宮本 昌典(福岡大) |
| 山田 誠(鹿児島大) | 山本 盤男(九州産業大) | |

(計 17名)

(理事 合計 128名)

日本経済政策学会総会議事録

日 時： 2012年5月26日 16:20～17:00

場 所： 相山女学園大学

1. 大会校 挨拶

第69回大会の開催校を代表して森棟公夫大会運営委員長より挨拶があった。

2. 総会議長の選出

総会議長に今泉博国副会長を選出した。

3. 報告事項

(1) 本部会務報告

1. 会員状況 (4. 協議事項 (2)会員状況 参照)
2. 学会ニューズレター No.25 の発行
3. 2011年度常務理事会 (2011年9月3日 於 名古屋大学)
(省略: ニューズレター No.25 参照)
4. 第10回国際会議 (2011年11月19-20日 於 関西学院大学 G号館・関学会館)
業務完了報告書(2012年1月20日)(省略)

(2) 各部会報告

(2)-1 関東部会 2011年度部会報告

1 日本経済政策学会 関東部会常務理事・幹事会

日時：2012年1月28日(土) 10:30～12:00

場所：早稲田大学本部キャンパス1号館409室

議題

- 1)第9回国際会議業務完了報告
- 2)第70回全国大会(2013年;於東京大学)
 - 2-1)進捗状況 前田章(東京大学)
 - 2-2)運営委員会メンバーの追加:今後の全国大会, 国際会議の開催を考慮し,
以下の3氏を運営委員に加えることが決定された。
貫真英(城西大学), 臼井邦彦(亜細亜大学), 申寅容(亜細亜大学)
- 3)関東部会ウェブ研究会システムの完成・運用
 - 3-1)システムの紹介
 - 3-2)システム運用方式の説明
- 4)関東部会:今後の運営方針
 - 4-1)ウェブ研究会の運営方式(管理者, 運用期間)
年中無休, 24時間, 応募・コメント受付. 関東部会会員の積極的な利用を期待.
 - 4-2)関東部会から会員への連絡方法(メール)
今後, 会員への連絡は, メールもしくは部会ウェブサイトを用い, 郵送は原則廃止
する. メール・アカウント未登録の会員には登録をお願いする.
- 5)その他
 - 5-1)本部幹事の交代:福宮賢一(明治大学商学部)→藤永修一(明治大学政治経済学部)
福宮賢一氏の明治大学学長就任による交代

5-2)B&ESI の Call for Papers

2 2011 年度日本経済政策学会関東部会研究会

日時：2012 年 1 月 28 日(土) 13:30~18:00

場所：早稲田大学本部キャンパス 1 号館 401 室
13:30-14:00

1) 関東部会ウェブ研究会システム：運用デモ

2) 研究会

論題①: An Adjustment Cost Analysis of Intra-industry Trade in Japan

日本の産業内貿易の調整コスト分析

発表者：小柴 徹修 (東北学院大学)

討論者：千田 亮吉(明治大学)

論題②: 完全競争下における環境政策

発表者：永井 四郎 (麗澤大学)

討論者：前田章(東京大学)

3 関東部会ウェブ研究会 運用開始

2012 年 2 月 26 日午前 0 時，関東部会ウェブ研究会が運用開始。システムは年中無休。
これにより，関東部会会員はいつでも論文投稿・投稿論文の閲覧・コメントが可能。

関東部会会員は，政策学会会員システム用の ID とパスワード(最新の会員名簿の表紙裏
に記載)でアクセスが可能。

参考

2012 年 3 月 31 日までの投稿論文数：3

2012 年度，4 月 1 日より 25 日までの投稿論文数：2

(文責 松本保美)

(2)-2 中部部会 2011 年度部会報告

1 施設見学会

日時：2011 年 11 月 4 日(金) 13:30~16:30

見学先：中部国際空港 (セントレア)：

「国際物流の拠点となる空港の役割とその経済的効果」

2 研究報告

日時：2011 年 11 月 5 日(土) 10:30 ~ 16:50

場所：セントレア・ホール (中部国際空港内)

[午前の部] 座長 水谷 重秋 (南山大学)

研究報告① 10:40 ~ 11:20

論 題：資本蓄積を工業部門以外に認める研究

報告者：寺西 都晃 (鈴鹿国際大学)

討論者：足立 文彦 (金城学院大学)

研究報告② 11:20 ~ 12:00

論 題：Empirical Assesment of The Capital Requirements on Bank's Loan Portfolio
and Monetary Policy in Indonesia

報告者：Bambang Pramono (名古屋大学)

討論者：荒山 裕行 (名古屋大学)

[午後の部] 座長 中山 徳良 (名古屋市立大学)

研究報告③ 13:30 ~ 14:10

論 題：家庭用ハイブリッド分散電源の開発と普及に関する政策

報告者：水野 雄一郎 (南山大学)

討論者：竹内 恒夫 (名古屋大学)

研究報告④ 14:10 ~ 14:50

論 題：電気自動車 (EV) 普及に伴う地域経済効果の推計と普及施策の検討

報告者：渡邊 聡・中山 典子・竹内 恒夫 (名古屋大学)

討論者：渡邊 隆俊 (愛知学院大学)

[震災特別セッション] 座 長 酒井 邦雄 (愛知学院大学) 13:10 ~ 16:50

<テーマ> 震災復興に向けた日本の課題：経済政策の視点から

第1報告：震災復興における被災者支援政策 村上 寿来 (名古屋学院大学)

— 阪神・淡路大震災における兵庫県の取り組みを事例に —

第2報告：震災復興とエネルギー環境政策 木船 久雄 (名古屋学院大学)

質疑応答ならびに意見交換

3 会員総会

日時：2011年11月5日(土) 13:00 ~ 13:30

場所：セントレア・ホール (中部国際空港内)

議事： 1) 平成23年度決算の承認について

2) 2012年度予算(案)について

3) 役員の変更について

4) 中部部会の会員制度について

5) 2012年度国際会議の開催と2012年度中部地方大会について

①中部部会 OnLine ワーキングペーパーの掲載, ②第69回全国大会 (相山女学園大学) の開催, および③中部部会<会員名簿> (今後は作成しない) について報告があった。審議の結果, 平成23年度決算および2012年度予算(案)についてそれぞれ承認した。また, 2012年度国際会議の開催を中部部会として招致し, 会場の提供および運営を名古屋学院大学, ならびにプログラム委員会の運営を名古屋大学という役割分担で共同開催すること, さらに, そのため, 2012年度はこの国際会議の開催をもって中部地方大会とし, 改めて中部地方大会を開催しないことを承認した。

4 常務理事・理事・幹事会

1) 日時：2011年8月7日(土) 13:30~15:00

場所：名古屋学院大学 さかえサテライト

議事：①平成23年度中部地方大会 (愛知教育大学) について

②来年度開催の第69回全国大会 (相山女学園大学) に関する部会の支援態勢について

③中部部会の会員制度について

2) 日時：2011年9月10日(土) 13:30~15:00

場所：名古屋学院大学 名古屋キャンパス・日比野学舎

議事： ①平成23年度中部地方大会 (愛知教育大学) について

②次年度中部地方大会について

③中部部会の会員制度について (継続)

④2012年度国際会議の開催について

3) 日時：2011年11月5日(土) 12:05~13:00

場所：セントレア・ホール (中部国際空港内)

議事： ①平成23年度決算の承認について

②2012年度予算(案)について

③2012年度国際会議の開催と2012年度中部地方大会について

④総会議案の確認について

⑤総会議長について

5 その他

中部部会として平成 21 年度に創設し、充実をはかってきた「日本経済政策学会中部部会 On Line ワーキングペーパー」について、2012 年 4 月末現在までに、001 から 004 までの計 4 本の論文がアップされている。

(中部部会の Web サイト <http://www.soec.nagoya-u.ac.jp/jepa/> を参照)

(小林 甲一 記)

(2)-3 関西部会 2011 年度部会報告

1 関西部会 2011 年度研究大会

日 時：2012 年 3 月 17 日 (土) 13:00~17:35

会 場：大阪市立大学梅田サテライト

運営委員長：明石芳彦常務理事

今回の研究大会開催にあたっては、明石芳彦常務理事をはじめ大阪市立大学の会員等各位に大変お世話になったことに対して、この場を借りてお礼申し上げる次第である。

当日の座長、報告者、報告論題、及び討論者は次の通りである。

研究報告 (1) (13:10~15:40) 座長 明石 芳彦 (大阪市立大学)

第 1 報告 (13:10~14:00)

論 題：「創造都市研究の現段階と課題」

報告者：佐々木 雅幸 (大阪市立大学)

討論者：福重 元嗣 (大阪大学)

第 2 報告 (14:00~14:50)

論 題：「地方自治体における情報投資の効果」

報告者：渡邊 真治 (大阪府立大学)

討論者：近 勝彦 (大阪市立大学)

第 3 報告 (14:50~15:40)

論 題：「Why do Japanese Companies File Patents in China?: Revisited」

報告者：張 星源 (岡山大学)

討論者：柳川 隆 (神戸大学)

研究報告 (2) (15:50~17:30) 座長 村上 亨 (追手門学院大学)

第 4 報告 (15:50~16:40)

論 題：「保険医療コストを用いた治療レジユメの医療経済的評価
一口蓋裂治療において」

報告者：平野 吉子 (大阪府立大学経済学研究科客員研究員)

討論者：明石 芳彦 (大阪市立大学)

第 5 報告 (16:40~17:30)

論 題：「都市間鉄道における運賃・料金設定の検証」

報告者：大橋 正寛 (神戸大学大学院)

討論者：播磨谷 浩三 (立命館大学)

2 常務理事・幹事会

(1) 日 時：2011 年 12 月 26 日(月) 14:00~16:00

場 所：大阪市立大学梅田サテライト創造都市研究科 108 教室

議 事：①議事録の確認 (平成 23 年 3 月 20 日、平成 23 年 3 月 26 日) について

- ②関西西部会 2011 年度研究大会(大阪市立大学)について
- ③関西西部会 2010 年度工場見学について
- ④関西西部会オンライン・ワーキングペーパーについて
- ⑤その他

(2) 日 時：2012 年 2 月 24 日(土) 13:30～15:30

場 所：神戸大学六甲台第 3 学舎 1 階中会議室

- 議 事：①議事録の確認(2011 年 12 月 26 日)について
- ②関西西部会 2011 年度研究大会(大阪市立大学)について
 - ③関西西部会 2011 年度工場見学について
 - ④関西西部会役員(本部幹事)交代について
 - ⑤名誉会員の推薦について
 - ⑥関西西部会オンライン・ワーキングペーパーについて
 - ⑦関西西部会 2012 年度研究大会開催校について
 - ⑧その他

3 常務理事・理事・幹事会

日 時：2011 年 3 月 17 日(土) 11:50～12:50

場 所：大阪市立大学梅田サテライト(6 階 103 教室)

議 事：①議事録について(2011 年 3 月 26 日,2011 年 12 月 26 日,2012 年 2 月 24 日)

- ②学会役員(理事、本部幹事)の交代について

理事：廣岡義昭(近畿大)→森川浩一郎(近畿大学)

本部幹事：廣江満郎(関西大学)→本西泰三(関西大学)

- ③名誉会員の推薦について

新庄浩二会員を名誉会員に推薦することとした。

- ④2012 年度関西西部会研究大会開催校について

日 時：2013 年 3 月 16 日(土)(予定)

開催校：同志社大学

運営委員長：清川義友常務理事

- ⑤2011 年度関西西部会会計報告について

- ⑥関西西部会オンライン・ワーキングペーパーについて

関西西部会オンライン・ワーキングペーパー規程を定めた。

2011 年度研究大会での報告論文を対象として開始することとした。

編集委員会が報告論文の中から推薦し、著者が希望する場合に、必要な修正を経たうえで、部会のホームページに掲載する。

編集委員長(柳川隆)のみ氏名を公開、他の編集委員の氏名は非公開とする。

- ⑦その他

(柳川 隆 記)

(2)-4 西日本部会 2011 年度活動報告

1 第87回大会(春季)

開催日：2011年4月23日(土)

開催校：九州産業大学 大会運営委員長：佐藤 秀樹)

理事・幹事会および会員総会議題

(1) 2010年度会計報告

(2) 第88回大会 (秋季) の当番校について

(3) その他

研究報告

【第一報告】 座長 相模 裕一 (西南学院大学)

「地方税収の地域間格差とソフトな予算制約」

報告者 大野 正久 (九州大学)

討論者 池田 康弘 (熊本大学)

【第二報告】 座長 今泉 博国 (福岡大学)

「包絡分析法 (DEA) による市町村の行政効率の評価」

報告者 本間 聡 (九州産業大学)

討論者 井田 貴志 (熊本県立大学)

【第三報告】 座長 朴 哲洙 (熊本学園大学)

「バングラデシュ経済発展モデル(BED-Model)に関する研究」

報告者 チョウドリ M アロム (長崎外国語大学)

討論者 佐藤 秀樹 (九州産業大学)

【第四報告】 座長 塚田 広人 (山口大学)

「台湾における液晶パネル産業の形成過程」

報告者 朝元 照雄 (九州産業大学)

討論者 施 昭雄 (福岡大学)

会員総会

懇親会

2 第88回大会 (秋季)

開催日: 2011年10月8日 (土)

開催校: 熊本学園大学 (大会運営委員長: 朴 哲洙)

理事・幹事会および会員総会議題

(1) 常務理事・幹事会報告

(2) 第89回大会 (春季) の当番校について

(3) その他

研究報告

【第一報告】 座長 山田 誠 (鹿児島大学)

「東日本大震災からの産業復興・まちづくりが抱える隘路」

報告者 山口 純哉 (長崎大学)

討論者 今泉 博国 (福岡大学)

【第二報告】 座長 宮本 昌典 (福岡大学)

「SNA・R&Dサテライト勘定によるR&Dの資本化」

報告者 秋山 優 (九州産業大学)

討論者 金丸 哲 (鹿児島大学)

【第三報告】 座長 朴 哲洙 (熊本学園大学)

「PPPによる公共施設の更新投資戦略」

報告者 三浦 功 (九州大学)・櫛間嘉徳 (国土交通省九州整備局)

討論者 佐藤 秀樹 (九州産業大学)

会員総会

懇親会

(内山 敏典 記)

(3) 各委員会報告

(3)-1 出版編集委員会 2011 年度活動報告

1. 経済政策ジャーナルの刊行

第 9 巻 1 号 (査読論文号) 研究論文 4 本、書評 2 本

平成 24 年 1 月 25 日刊行

第 9 巻 2 号 (学会特集号) 学会賞研究奨励賞論文、

研究論文 6 本、共通論題 3 本、大会記事

平成 24 年 5 月末日刊行予定

2. 編集委員会査読の状況 (平成 23 年 4 月～平成 24 年 3 月まで)

査読論文号 (第 10 巻 1 号)

投稿総数 10 本 (平成 22 年度 15 本)

新規投稿 8 本

再投稿 0 本

再々投稿 0 本

前年度からの繰越分 2 本

査読結果返却分 3 本 (残り 7 本は平成 23 年 3 月 31 日現在査読中)

新規投稿論文第 1 次査読結果 A:0 本、B:1 本、C:1 本、D:1 本

学会特集号 (第 9 巻 2 号)

投稿総数 9 本 (平成 22 年度 17 本)

学会賞研究奨励賞論文として掲載 1 本

掲載可 6 本

掲載不可 2 本

3. 編集委員会

平成 23 年 5 月 29 日 駒澤大学

1. 論文の投稿状況

2. 書評について

3. 学会特集号について

4. その他

(文責：千田亮吉)

(3)-2 国際交流委員会 2011 年度活動報告

1 国際会議について

(1) JEP A2011 国際会議

2011 年 4 月 JEP A2011 国際会議 (於関西学院大学) のプログラム委員会の組織編成

2011 年 4 月～11 月 国際会議プログラムの作成

6 月 Abstract 応募締切、締切を 8 月 14 日まで延長 (応募は約 66 件)

8 月 Full Paper 提出締切、締切を 9 月 20 日まで延長

(2) JEP A2012 国際会議

2012年1月 JEPA2012 国際会議（於名古屋学院大学・名古屋大学）
のプログラム委員会の組織編成

2012年2月 大会 HP の起ち上げと Abstract 募集開始

2 IJEPS 編集委員会の編成と活動

(1) IJEPS5 号の編集と公刊

2011年4月～6月 応募9本のうち採択5本の native による英語校正

2011年5月～7月 校正済み5本の編集作業

2011年7月19日 本学会 HP 上にて公刊

(2) IJEPS6 号の編集と公刊

2011年2月 IJEPS6 号編集委員会の編成

2011年2月～3月 Submission 受付・締め切り（16本の応募）

2011年3月 査読依頼開始

2012年3月 査読依頼・審査完了（応募16本のうち6本採択）

2012年1月～3月 native 学会員による英語校正

2012年3月～4月 校正済み6本の編集作業

2012年5月 本学会 HP 上にて公刊予定

(3) IJEPS7 号の編集

2012年2月 IJEPS7 号編集委員会の編成

2012年2月～4月 Submission 受付・締め切り（16本の応募）

2012年3月～ 査読依頼開始

（文責： 林直嗣）

(3)-3 学会運営企画委員会 2011 年度活動報告

日本経済政策学会運営ワーキング 2011 年度議事録

日時 2011年9月3日（土）11:00～12:00

場所 名古屋大学経済学研究科棟 第一会議室

出席者 酒井邦雄（愛知学院大）、千田亮吉（明治大）、土井教之（関西学院大）、
土井康裕（名古屋大：事務局）

オブザーバー 荒山裕行（名古屋大）、角本伸晃（椙山女学園大）、村松幹二（駒澤大）

議題

1 学会の情報発信について

共通論題、学会企画特別セッション、特別講演を全文あるいは要約の形式で学会および開催校のホームページで公開していく。

また、現状のホームページは不十分な点があるので、さらに一層充実させる。

2 国際学会の役割と日程

開催校を希望する大学が減少していること、開催には多大な労力が必要なことから、開催を2年に1回にしたらどうかとの意見があった。同時に、これまで通りに開催すべきであるとの意見もあり、毎年開催か隔年開催、および日程に関しては今後も検討していく。

大会校決定の方法についても、改めて検討する必要があるとの意見があった。
今年度開催の関西学院大学の経験から、開催準備プロセスに改善の余地があること、
報告の質を上げる必要があることが指摘された。特に2011年に関しては、震災の影響
もあってか、海外からの報告希望数が少なかった。今後は、日本で開催する国際会議
としての意義をもう一度検討する必要があるとの意見があった。

3 大会プログラムについて

大会プログラム研究開発委員会は共通論題を検討する。準共通論題は大会開催校を中
心に企画し、大会プログラム研究開発委員会で検討する。

4 国内大会と国際学会のプログラム連携

震災関係のプログラムを国際学会で企画する。

両学会の組織的な整合性がわかりにくいとの意見があり、今後、開催校と委員会との
住み分け等、検討していくことになった。

共通論題に関して、若手研究者も積極的に参加したいと思うテーマ設定が必要である
との意見があった。

(文責: 酒井邦雄)

(3)-4 大会プログラム研究・開発委員会 2011年度活動報告

本委員会は2011年9月から2012年5月まで、以下の活動をおこないましたのでご報告
いたします。

(委員構成)

| | | | |
|------|----------------|------|-----------------|
| 委員長 | 内山 敏典 (九州産業大学) | 副委員長 | 前田 章 (東京大学) |
| 事務局長 | 小澤 太郎 (慶応義塾大学) | 事務次長 | 角本 伸晃 (椋山女学園大学) |

(委員会活動内容)

1. 椋山女学園大会の大会テーマ文案の検討
2. 大会プログラム委員会 (大会プログラム研究・開発委員会委員、今回開催校 (椋山女
学園大学) 大会運営委員会委員、前回開催校 (駒澤大学) 大会運営委員会委員、次回開
催校 (東京大学) 大会運営委員会委員、副会長、各部会長、各部会の一部の常務理事)
による文案の最終審議、座長と討論者の選考。会議場: 椋山女学園大学現代マネジメン
ト学部会議室 (2012年3月16日金曜日)
3. 大会プログラム委員会を通じて次回開催校 (東京大学) 大会テーマの文案依頼につ
いての検討

(予算執行をとまなう会議記録)

予算執行をとまなう会議は2012年3月16日に椋山女学園大学で開催された大会プログ
ラム委員会である。その時の会議記録は下記のとおりである。

日本経済政策学会第69回全国大会プログラム委員会 (議事録)

日 時: 2012年3月16日 (金) 13:00~17:00

場 所: 椋山女学園大学 現代マネジメント学部棟 101会議室

出席者：土井、村松、小林、酒井、小澤、内山、角本、森棟、山田、吉田、後藤、青木
(敬称略)

委員長内山先生の挨拶に続き、交通費について以下のように説明がなされた。
交通費については規程に従い新幹線の最寄りの駅から最寄りの駅までの交通費のみしか支出されない。

議 題

1、進捗状況と大会プログラムの原案について

進捗プログラム原案は以下のような経緯が説明された。

2011年3月10日第68回プログラム委員吉田より文案が提出された。

2011年5月28日全国大会にて吉田から報告された。

2011年9月3日名大(本部常務理事)にて角本から報告された。

その間にメールで修正された。

(1) 今大会の新方式

- ① 報告申込の段階からメールで行われ、フルペーパーのやり取りもメールで可能と考えられる
- ② 共通論題・特別論題セッションの設定
- ③ 大会ホームページの活用

従来ははがき等の出席確認であったが、前回の中部大会では大会のホームページを活用。今回は経費節減のためはがきは同封せず、ホームページからの返信の形にしていただきたいとの要請があった。なお、ホームページ活用については、会長の了解を得て、運営委員会から各部会の代表者および常務理事にメール等で部会会員に通知の依頼をお願いすることとなった。

(2) 報告申込総数 51本

共通論題 6本

特別セッション論題 5本

自由論題 40本

報告申込数51本の内、取り下げ1本、さらにもう1本事情により取り下げられた。
現在49本。

自由論題38本。

運営委員会より特別セッション5本あったが、振り分けの結果4本にしたとの報告がされた。

ホームページの活用については以下のような意見があった。

- ・ホームページに頼るとアクションが遅い。
- ・アナウンスはどうするのか。要旨集に書く予定。
- ・ホームページにリンクさせるのは良いが一番の問題は開いていただけるのかということ。
- ・全国にメールで回すことは本部ではできない。
- ・部会ごとにファックス用紙を入れて送っていただく。信書となるのでは。
- ・信書とならないよう大会開催校に一任してもらう。信書となるなら、はがきをつける。

2、セッションごとの座長と討論者の設定(別紙資料参考)

アルバイト延べ28人

運営委員会 相山女学園大学委員 6 人と愛知教育大学委員 1 人の計 7 人手が足りない場合、大学院生（名古屋大学）を使う。

座長と討論者の設定について以下のような意見があった。

- ・非会員の方をどうするのか。
規定に抵触しなければよいのでは。学際的にやっていただきたい。
- ・シンポジウムと共通論題は同じ日の方がよいのでは。
- ・共通論題 2 つのセッションは同時進行で行うのか。
同時進行で行う。同時におこなえばシンポジウム参加者に討論者になっていただけることができる。
- ・連絡を取ってダメならば開催校に一任する。
- ・前回の駒澤大学では地域の人に来られるブースを作ったが今回はどうするのか。

開催校からは、アナウンスは大幸財団から補助金をいただいているのでその関係だけであるということが述べられた。大会プログラム委員会としては、運営上については開催校の判断に任せることとなった。

3、その他

- ・第 70 回の大会テーマについて
以下のような意見があった。
 - ・長期的テーマを設定して行う。
従来大会校が部会との関係で決めてきた。3 年前から長期計画に則って行ってきたが、具体的には詰まりきっていない。今までのやり方では現状維持ならばこれでいいのだが、時代に合ったテーマを見出すことで発展させたいと考えている。多くの先生方に参加してもらえるようにしたい。どこで案を出してどこでやるのが難しい。
- ・政策ワーキングは大会自体をどうするのかを議論するところ。大会のテーマを議論するところではない。
- ・たとえば一か月に一回テーマを出してフィードバックの多いものをテーマにする。
- ・色々な分野に係るキーワード、アップデートなものがたくさんあるがそれで設定できるのか。
- ・70 回大会は大きな意味がある。70 回大会はそれを背わなければならない。少し思考を変えた形を考えなければ。
- ・この学会の部会方式は限界にきている。研究テーマ方式の方がよろしいのではないか。
全国規模で総合的なものはもたないのでは。
- ・技術的にグーグルでドキュメントを設定してみてもは。
- ・集まった論文からテーマを決めるのではなく大枠を作ってやっていかざるを得ないのでは。
- ・少子高齢化、付加価値の高いもの、イノベーション、回顧など。
- ・いくらネットでもレスポンスがない状態で、高度なことができるのか。
- ・政策は大事な問題が多い。従来は会員同士で議論してきたが、会員数、参加意欲が落ちている。メディアで取り上げられるようなことを打ち出してみてもは。一般の人にも興味を持つような方向性を出す必要があるのでは。
- ・マスコミを通して行かないと何をしているのかわからない。

- ・前田先生はイノベーション的なことをしている。田中先生も同じようなことをしている。やってくれる先生がやっていることでやるしかないのでは。
- ・こんなことが話題に上がっていましたくらいで、きちんとしたものは困難では。たとえばキーワードとしてソブリンリスク、消費税の引き上げ、歳出の効率、インフレーションターゲット、イノベーション、政策の信任、超少子高齢化、経済成長と経済政策など。

また、前回駒澤大学で①要旨集のCD、②要旨集の提出方法（ワード形式、数式はPDF形式）、③要旨論文にパスワードをつけるのか（駒大ではしなかった）、④学会のことをマスコミ等に伝えるのか、が議論になった。相山ではどうするのか。

①および③についてはパスワードをかけないので、CDも作らない。②については駒澤に習う。④についてはニュースリリースを一応大学の企画課へお願いする。

その他、特に審議を要する議案はなかった。

（記録作成者 後藤浩：相山女学園大学）

大会プログラム研究・開発委員会の予算では交通費（本学会規定）の支出を賄えないため、前年度と同様、大会実行委員会予算とのプール予算とした。大会プログラム研究・開発委員会の予算の領収書は第69回全国大会プログラム委員会の旅費補助として、大会実行委員長森棟先生から発行していただいた。当日、本委員会に陪席されていた本部事務局の土井先生（名古屋大学）にお渡しした。

4. 協議事項

(1) 学会役員異動の件

関東部会

本部幹事 福宮賢一(明治大)→藤永修一(明治大)

中部部会

理事 梅下隆芳(愛知教育大)→空席
野方宏(静岡大)→山下隆之(静岡大)

関西部会

理事 廣岡義昭(近畿大)→森川浩一郎(近畿大)
本部幹事 廣江満郎(関西大)→本西泰三(関西大)

西日本部会

理事 紫藤義興(九州共立大)→仁部新一(九州共立大)
本部幹事 紫藤義興(九州共立大)→井田貴志(熊本県立大)

(2) 会員状況

2,012年5月17日現在

| | | A | B | C | D | E | 計 |
|-----|------|-----|-----|-----|-----|--------|------|
| | | 関東 | 中部 | 関西 | 西日本 | 海外・その他 | |
| 前年度 | 個人会員 | 531 | 130 | 306 | 114 | 16 | 1097 |
| | 団体会員 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 |
| | 賛助会員 | 1 | 0 | 1 | 1 | 0 | 3 |
| | 計 | 534 | 130 | 307 | 115 | 16 | 1102 |
| 現会員 | 個人会員 | 512 | 127 | 295 | 106 | 16 | 1057 |
| | 団体会員 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 |
| | 賛助会員 | 1 | 0 | 1 | 1 | 0 | 3 |
| | 計 | 515 | 127 | 296 | 107 | 16 | 1062 |
| 新会員 | 個人会員 | 10 | 4 | 9 | 6 | 0 | 26 |
| | 団体会員 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 賛助会員 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 計 | 10 | 4 | 9 | 6 | 0 | 26 |
| 総計 | | 525 | 131 | 305 | 113 | 16 | 1090 |

| 会員異動 | | | | | |
|------|--------|-----------------|----|--------|------------|
| ① | 訃報 | | | | |
| 1 | 安部 一成 | (山口老年総合研究 所) | 2 | 黒柳 達夫 | (福岡大) |
| 3 | 小林 逸太 | (東海大) | 4 | 増田 祐司 | |
| | | | | | (以上4名) |
| ② | 退会者 | | | | *は学生会員 |
| 1 | 石橋 一雄 | | 2 | 伊藤 公一 | (千葉商科大) |
| 3 | 岩田 裕 | (高知大) | 4 | 梅下 隆芳 | (愛知教育大) |
| 5 | 岸本 哲也 | (早稲田大) | 6 | 北野 正一 | (兵庫県立大) |
| 7 | 久保田 茂隆 | (千葉商科大) | 8 | 駒井 正晶 | (慶應義塾大) |
| 9 | 近藤 武 | (早稲田大) | 10 | 紫藤 義興 | (九州共立大) |
| 11 | 庄谷 邦幸 | (桃山学院大) | 12 | 高田 大二 | (日本電子専門学校) |
| 13 | 武井 昭 | (高崎経済大) | 14 | 田中 昭一 | (大阪府庁) |
| 15 | 知念 裕 | (琉球大) | 16 | 寺田 宏洲 | (龍谷大) |
| 17 | 土井 紀夫 | (鹿児島国際大) | 18 | 長崎 健一 | (九州共立大) |
| 19 | 西村 嘉夫 | (東海学園大) | 20 | 橋山 禮治郎 | (千葉商科大) |
| 21 | 平尾 元彦 | (山口大) | 22 | 廣岡 義昭 | (近畿大) |
| 23 | 福井 南海男 | (追手門学院大) | 24 | 峯田 昌芳 | (福岡大) |
| 25 | 武蔵 武彦 | | 26 | 山崎 朗 | (中央大) |
| 27 | 山谷 修作 | (東洋大) | 28 | 湯川 攝子 | (京都産業大) |
| 29 | 青柳 龍司 | (流通科学大) | 30 | 藤野 君江 | (千葉商科大) |
| 31 | 高浜 伸昭 | (市川市役所企画部) | 32 | 古屋 正明 | (千葉商科大) |
| 33 | 藤井 英志 | (㈱日本アスパクト) | 34 | 石川 英文 | (東洋大) |
| 35 | 南海龍 | (東洋大) | 36 | 塚本 英邦 | (大阪芸術大) |
| 37 | 徳重 昌志 | (中央大) | | | (以上37名) |
| ③ | 自然退会 | | | | |
| | なし | | | | |
| ④ | 復活会員 | | | | |
| | なし | | | | |

| ⑤ 所属・部会・変更・訂正 (50音順) | | | | | | |
|----------------------|----------------------|--------------------|---|---------------------|----|---|
| | 名前 | 旧所属 | | 新所属 | 部会 | |
| あ. | 青野 勝広 | 松山大 | → | 松山短期大 | | C |
| | 芦川 敏洋 | 静岡県 企画広報部 総合計画課 | → | 静岡県庁 | | B |
| | 安藤 詩緒 | 明治大 大学院* | → | 明治大 | | A |
| う. | 内田 秀昭 | 富山高等専門学校 | → | 三重大 | | B |
| え. | 江崎 光男 | 大分大 | → | なし | D | A |
| お. | 大住 圭介 | 九州大 | → | 福岡女子大 | | D |
| | 大野 太郎 | 財務省 財務総合政策研究所 | → | 尾道大 | A | C |
| か. | 加藤 雅俊 | 一橋大 | → | 関西学院大 | | C |
| こ. | 巨勢 欣一郎 | 神戸大 大学院* | → | 富士ソフト(株) | | C |
| し. | 姫 梅 | 神戸大 大学院* | → | 大阪産業大 | | C |
| | 品田 直樹 | 慶応義塾大 大学院* | → | 日本政策投資銀行 | | A |
| す. | 鈴木 實 | 関西学院大 | → | なし | | C |
| た. | 高梨 和紘 | 慶應義塾大 | → | 帝京大 | | A |
| | 谷 晶紅 | 九州大 大学院* | → | 佐賀大 | | D |
| | 谷田貝 孝 | 千葉商科大 | → | 東日本大震災 事業者再生支援機構 | | A |
| ち. | チョウトリ・ マハブ・ブル・アロム | 近畿大 | → | 長崎外語大 | | D |
| て. | 寺本 博美 | 三重中京大 | → | 淑徳大 | B | A |
| と. | 唐 牧 | 国際協議機構審査部 | → | 三井物産(株) | B | A |
| な. | 中嶋 克成 | 東北福祉大 学部生* | → | 放送大 | | D |
| | 中村 岳穂 | 名古屋大 | → | 金城学院大 | | B |
| に. | 西川 浩平 | 文部科学省 科学技術政策研究所 | → | 摂南大 | A | C |
| は. | 朴 勝俊 | 京都産業大 | → | 関西学院大 | | C |
| ふ. | 藤田 輔 | OECD 日本政府代表部 | → | 上武大 | E | A |
| | 藤武 献一 | (株)日本総合研究所 | → | バンドー化学(株) | | C |
| ほ. | 外園 智史 | 九州大 大学院* | → | 九州大 | | D |
| ま. | 前田 章 | 京都大 | → | 東京大 | C | A |
| | 前田 正子 | (財)横浜市国際交流協会 | → | 甲南大 | A | C |
| | 松野 由希 | (株)PHP 総合研究所 | → | 東洋大 | | A |
| み. | 宮本 章史 | 京都大 大学院* | → | 北海学園大 | C | A |
| も. | 持田 亮 | 九州大 | → | 宇美町役場 | | D |
| わ. | 渡辺 聡 | 名古屋大 環境学研究科 | → | 同 経済学研究科 | | B |

| ⑥ 2011 年度新会員 | | | | |
|--------------|----------------------------|---------------------------|------------|----|
| | 名前 | 所属 | 推薦者 | 部会 |
| 1 | きょう 芸 | 神戸市外国語大* | 田中悟/土井教之 | C |
| 2 | 清水 政行 | 琉球大学 | 疊昭吉/森脇祥太 | D |
| 3 | 大島 誠 | 徳島大 | 石田和之/仲間瑞樹 | C |
| 4 | 櫛間 嘉徳 | 国土交通省 九州地方整備局 北九州国道事務所 | 内山敏典/三浦功 | D |
| 5 | 中村 大輔 | 国際東アジア研究センター | 石川利治/谷口洋志 | D |
| 6 | 岳 博カン | 名古屋大* | 荒山裕行/寺西都晃 | B |
| 7 | シャホフシェフ ニコライ | 名古屋大* | 荒山裕行/寺西都晃 | B |
| 8 | 石田 良 | 財務総合政策研究所 | 小黒一正/大野太郎 | A |
| 9 | 布袋 正樹 | 財務総合政策研究所 | 小黒一正/大野太郎 | A |
| 10 | 羽田野 治朗 | 駒澤大学* | 村松幹二/鈴木伸枝 | A |
| 11 | 中澤 正彦 | 京都大 経済研究所 | 小黒一正/大野太郎 | C |
| 12 | 松浦 司 | 中央大 | 古郡頼子/飯島大邦 | A |
| 13 | 貫 真英 | 城西大 | 浦上博達/安田信之助 | A |
| 14 | 殷 亭 | 大阪大* | 荒山裕行/土井康裕 | C |
| 15 | 加藤 好雄 | 愛知大* | 角本伸晃/長橋透 | B |
| 16 | 川井 徳子 | 社団法人 ソーシャル・サイエンス・ラボ | 飯田泰之/矢野浩一 | C |
| 17 | 河野 憲嗣 | 社団法人 ソーシャル・サイエンス・ラボ | 飯田泰之/矢野浩一 | C |
| 18 | 大橋 正寛 | 神戸大 | 柳川 隆/田中康秀 | A |
| 19 | 三野 耕治 | 協同組合 日本飼料工業会 | 飯田隆雄/千葉隆生 | A |
| 20 | 迫 一光 | ノースアジア大 | 伊藤健宏/栗山規矩 | A |
| 21 | 関根 順一 | 九州産業大 | 佐藤秀樹/内山敏典 | D |
| 22 | 任 琳 | 桃山学院大* | 伊代田光彦/竹歳一紀 | C |
| 23 | シン タン | 早稲田大* | 荒木一法/松本保美 | A |
| 24 | 前田 隆二 | 九州大* | 三浦功/大住圭介 | D |
| 25 | Souphaphone SAIGNALEOTH | 神戸大学 | 駿河輝和/松永 宣明 | C |
| 26 | 野村 友和 | 愛知学院大 | 酒井邦雄/吉田雅彦 | B |
| 27 | 水野 倫理 | 長崎県立大 | 柳川隆/田中康秀 | D |
| 28 | 生川 貴一 | 大阪学院大 | 柳川隆/田中康秀 | C |
| 29 | 西 一弘 | 中央大* | 横山彰/谷口洋志 | A |

(以上29名)

(3) 2011年度決算書の件

日本経済政策学会 2011年度決算書 (2011年4月1日 - 2012年3月31日)

| 収入 | | | 支出 | | |
|----------|------------|------------|-----------------|------------|------------|
| 摘要 | 2011年度予算 | 2011年度決算 | 摘要 | 2011年度予算 | 2011年度決算 |
| 前年度繰越金 | 7,082,150 | 7,082,150 | 大会費 | 2,100,000 | 2,100,000 |
| 学会誌回転基金 | 2,200,000 | 2,200,000 | 国際会議費 | 1,500,000 | 1,500,000 |
| 新規事業積立金 | 2,000,000 | 2,000,000 | 部会費 | 540,000 | 540,000 |
| 予備費 | 2,882,150 | 2,884,650 | 関東部会 | 150,000 | 150,000 |
| 会費 | 9,050,000 | 8,606,378 | 中部部会 | 120,000 | 120,000 |
| 個人 | 9,000,000 | 8,556,378 | 関西部会 | 150,000 | 150,000 |
| 団体 | 0 | 0 | 西日本部会 | 120,000 | 120,000 |
| 賛助 | 50,000 | 50,000 | 委員会費 | 320,000 | 320,000 |
| 利息等 | 1,000 | 2,075 | 組織委員会 | 0 | 0 |
| 大学からの補助金 | 0 | 0 | 国際交流委員会 | 50,000 | 50,000 |
| 企画委員会剰余金 | 0 | 106,360 | 出版編集委員会 | 120,000 | 120,000 |
| 全国大会剰余金 | 0 | 553,309 | 企画委員会 | 100,000 | 100,000 |
| 国際会議剰余金 | 0 | 268,048 | プログラム委員会 | 50,000 | 50,000 |
| 過年度雑収入 | | 2,500 | 研究開発委員会 | 0 | 0 |
| | | | 学会誌刊行費(2010年度分) | 3,500,000 | 3,219,506 |
| | | | 学会誌刊行費(2011年度分) | 3,500,000 | 1,717,792 |
| | | | 学会運合分担金 | 35,000 | 35,000 |
| | | | 本部事務費 | 3,790,000 | 2,176,856 |
| | | | 2010年度繰越未払費用 | 990,000 | 647,468 |
| | | | 事務諸費 | 1,000,000 | 681,108 |
| | | | 印刷費 | 450,000 | 163,800 |
| | | | 通信費 | 200,000 | 149,850 |
| | | | 会議費 | 1,000,000 | 534,630 |
| | | | 学会賞諸費 | 150,000 | 0 |
| | | | 名簿・選挙積立金 | 600,000 | 0 |
| | | | 小計 | 15,885,000 | 11,609,154 |
| | | | 次年度繰越金 | 248,150 | 5,011,666 |
| | | | 学会誌回転基金 | 0 | 2,000,000 |
| | | | 新規事業積立金 | 0 | 0 |
| | | | 予備費 | 248,150 | 3,011,666 |
| 総計 | 16,133,150 | 16,620,820 | 総計 | 16,133,150 | 16,620,820 |

2012年度繰越未払残高は、下記6つの預貯金口座の2012年3月31日時点残高の合計と一致しております。

| | |
|-----------------|-----------|
| SMBC一般会計口座 | 422,422 |
| SMBC学会入金用口座 | 0 |
| SMBC国際会議基金用口座 | 520,801 |
| SMBC選挙名簿積立基金用口座 | 2500 |
| 郵貯学会普通口座 | 1,968,343 |
| 郵貯定期口座 | 2,098,000 |
| 合計 | 5,012,066 |

預金口座修正

| | | |
|-----|--------------|-------|
| 過払い | 120 | 5月16日 |
| | (=2280-2160) | |
| 未払い | 520 | 3月6日 |
| 合計 | -400 | |

繰越金と講座残高

| | | 最終 |
|------------------|-----------|-----------|
| 決算次年度繰越金 | 5,011,666 | |
| 2012年3月31日預金口座残高 | 5,012,066 | |
| 期末後の修正 | -400 | 5,011,666 |

上記相違ないことを確認いたしました。

2012年5月12日

会計監事 前川俊一

永合位行

2010年度繰越未払費用

| | 予算 | 決算 |
|----------------|---------|---------|
| ニューズレター印刷代 概算 | 150,000 | 149,100 |
| ニューズレター送料 概算 | 80,000 | 78,178 |
| 学会賞諸費 | 150,000 | 152,730 |
| 事務諸費(名古屋) | 360,000 | 180,000 |
| IJEPS 英文校閲料 概算 | 100,000 | 30,000 |
| 会計監査 | 100,000 | 57,460 |
| 第68回全国大会本部準備経費 | 50,000 | 0 |
| 合計 | 990,000 | 647,468 |

国際会議 2011 年度決算報告書

| 収入 | | 支出 | |
|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 2010年度繰越金 | 520,717 | 国際会議費 | 1,500,000 |
| 利息 | 42 | 2011年度繰越金 | 520,801 |
| | 42 | | |
| 一般会計より入金 | 1,500,000 | | |
| 合計 | 2,020,801 | | 2,020,801 |

上記相違ないことを確認いたしました。

2012年5月12日
 会計監事 前川俊一

永合位行

選挙名簿積立 2011 年度決算報告書

| 収入 | | 支出 | |
|-----------|-------|-----------|-------|
| 2010年度繰越金 | 2,500 | 2011年度繰越金 | 2,500 |
| | | | |
| 合計 | 2,500 | | 2,500 |

上記相違ないことを確認いたしました。

2012年5月12日
 会計監事 前川俊一

永合位行

(4) 2012年度予算書の件

日本経済政策学会 2012年度予算案 (2012年4月1日 - 2013年3月31日)

| 収入 | | | 支出 | | |
|-----------|------------|--------------|---------------------|------------|------------|
| 摘要 | 2011年度決算 | 2012年度予算 | 摘要 | 2011年度決算 | 2012年度予算 |
| 前年度繰越金 | 7,082,150 | 4,488,365(*) | 大会費 | 2,100,000 | 2,100,000 |
| 学会誌回転基金 | 2,200,000 | 2,000,000 | 国際会議費 | 1,500,000 | 1,500,000 |
| 新規事業積立金 | 2,000,000 | 0 | 部会費 | 540,000 | 540,000 |
| 予備費 | 2,884,650 | 2,488,365 | 関東部会 | 150,000 | 150,000 |
| 会費 | 8,606,378 | 9,050,000 | 中部部会 | 120,000 | 120,000 |
| 個人 | 8,556,378 | 9,000,000 | 関西部会 | 150,000 | 150,000 |
| 団体 | 0 | 0 | 西日本部会 | 120,000 | 120,000 |
| 賛助 | 50,000 | 50,000 | 委員会費 | 320,000 | 320,000 |
| 利息等 | 2,075 | 2,000 | 組織委員会 | 0 | 0 |
| 雑収入(剰余金等) | 927,717 | 0 | 国際交流委員会 | 50,000 | 50,000 |
| 大学からの補助金 | 0 | 0 | 出版編集委員会 | 120,000 | 120,000 |
| 過年度雑収入 | 2,500 | | 企画委員会 | 100,000 | 100,000 |
| | | | プログラム委員会 | 50,000 | 50,000 |
| | | | 研究開発委員会 | 0 | 0 |
| | | | 学会誌刊行費(8-1.8-2) | 3,219,506 | - |
| | | | 学会誌刊行費(9-1) | 1,717,792 | - |
| | | | 学会誌刊行費(9-2) | - | 1,750,000 |
| | | | 学会誌刊行費(10-1) | - | 1,750,000 |
| | | | 学会連合分担金 | 35,000 | 35,000 |
| | | | 本部事務費 | 2,176,856 | 2,500,000 |
| | | | 2010年度繰越未払費用 | 647,468 | - |
| | | | 事務諸費 | 681,108 | 1,000,000 |
| | | | 印刷費 | 163,800 | 300,000 |
| | | | 通信費 | 149,850 | 250,000 |
| | | | 会議費 | 534,630 | 800,000 |
| | | | 学会賞諸費 | 0 | 150,000 |
| | | | 名簿・選挙積立金(2012年度分) | 0 | 600,000 |
| | | | 名簿・選挙積立金(2011年度分)組入 | - | 600,000 |
| | | | 国際会議剰余金(2011年度分)組入 | - | 268,048 |
| | | | 小計 | 11,809,154 | 11,963,048 |
| | | | 次年度繰越金 | 5,011,666 | 1,577,317 |
| | | | 学会誌回転基金 | 2,000,000 | 0 |
| | | | 新規事業積立金 | 0 | 0 |
| | | | 予備費 | 3,011,666 | 1,577,317 |
| 総計 | 16,620,820 | 13,540,365 | 総計 | 16,620,820 | 13,540,365 |

(*)2012年度の予算に関しては、2011年度の緊急対応から既存の慣例に戻し、特別会計の「国際会議」と「選挙名簿積立」を別会計として区別することとする。そのため、決算書の繰越金から各特別会計の金額を差し引いている。

国際会議 2012年度予算案

| 収入 | | 支出 | |
|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 2011年度繰越金 | 520,801 | 国際会議費 | 1,500,000 |
| 2011年度余剰金 | 268,048 | 2012年度繰越金 | 788,849 |
| 一般会計より入金 | 1,500,000 | | |
| 合計 | 2,288,849 | | 2,288,849 |

選挙名簿積立 2012年度予算案

| 収入 | | 支出 | |
|----------------|-----------|-----------|-----------|
| 2011年度繰越金 | 2,500 | 2012年度繰越金 | 1,202,500 |
| 2011年度分名簿選挙積立金 | 600,000 | | |
| 2012年度分名簿選挙積立金 | 600,000 | | |
| 合計 | 1,202,500 | | 1,202,500 |

(5) 名誉会員の推薦の件

新庄浩二会員が関西部会より推薦され、総会において満場一致で名誉会員に推薦された。

(6) 2012年度以降の全国大会・国際会議の件

全国大会

2013年度 第70回全国大会 東京大学駒場キャンパス (決定)

- 1) 日程 2013年5月25日(土)、26日(日)
- 2) 会場 東京大学駒場キャンパス

国際会議

2012年度 第11回国際会議 名古屋学院大学

- 1) 日程 2012年10月20日(土)、21日(日)
- 2) 会場の調整 名古屋学院大学名古屋キャンパス・白鳥学舎
- 3) 懇親会会場 名古屋国際会議場・展望レストラン「パステル」
- 4) メインテーマ

"The Roles of Economic Policy toward Secure Economic Society:
Food, Energy, Environment and Social Welfare"

- 5) ウェブサイト <http://www.gsid.nagoya-u.ac.jp/jepa2012/>
- 6) 参加費について、通常参加者は前回どおり、院生は各1,000円アップとします。
通常参加者 事前登録 8,000円 (参加費 5,000円 + 懇親会費 3,000円)
当日登録 10,000円 (参加費 6,000円 + 懇親会費 4,000円)
博士院生 事前登録 5,000円 (参加費 3,000円 + 懇親会費 2,000円)
当日登録 6,000円 (参加費 4,000円 + 懇親会費 2,000円)
- 7) 運営委員会 委員長：木船久雄(学長) 副委員長：小林甲一

(7) 2011年度学会賞の件

学術賞：該当なし

奨励賞：大野 正久(九州大学)

対象論文「地方税収の地域間格差とソフトな予算制約」

全国大会(2013年度)開催のご案内

第70回全国大会

1. 日時：2013年5月25日(土)、26日(日)
2. 場所：東京大学駒場キャンパス
3. 大会テーマ：未定
4. 大会運営委員長：前田 章
5. 大会プログラム研究開発委員長：内山 敏典

訃 報

次の会員についてお届けがございました
謹んで哀悼の意を表するとともに 長年の学会へのご貢献に対し
心より敬意を表します

安部 一成 増田 祐司 毛馬内勇士

日本經濟政策学会本部・部会事務局連絡先

- 本部事務局
〒464-8601 名古屋市千種区不老町
名古屋大学大学院経済学研究科荒山研究室気付
Tel/Fax 052-789-2382
e-mail jepa-headquarters@jepa-hq.com
Home Page <http://www.jepa-hq.com/indexj.html>
- 関東部会事務局
〒169-8050 東京都新宿区西早稲田 1-6-1
早稲田大学政治経済学術院 気付 (松本 保美)
Tel/Fax 03-5286-1206 (松本研究室)
e-mail kanto@jepa-hq.com
Home Page <http://www.jepa-hq.com/kantobukai.htm>
- 中部部会事務局
〒456-8612 名古屋市熱田区熱田西町 1-25
名古屋学院大学経済学部 気付 (小林 甲一)
Tel 052-678-4078 [dial in]2825 (小林研究室)
e-mail kobayasi@ngu.ac.jp
Home Page <http://www.soec.nagoya-u.ac.jp/jepa/>
- 関西部会事務局
〒657-8501 神戸市灘区六甲台町 2-1
神戸大学大学院経済学研究科 気付 (柳川 隆)
Tel/Fax 078-803-6813 (柳川研究室)
e-mail yanagawa@econ.kobe-u.ac.jp
Home Page <http://www.econ.kobe-u.ac.jp/jepa-kansai/>
- 西日本部会事務局
(部会代表)
〒813-8503 福岡市東区松香台 2-3-1
九州産業大学経済学部 気付 (内山 敏典)
Tel 092-673-5050 [dial in]
e-mail uchiyama.to@ip.kyusan-u.ac.jp
(事務局連絡先)
〒814-0180 福岡市城南区七隈 8-19-1
福岡大学経済学部 気付 (宮本 昌典)
Tel 092-871-6631 ex. 4223 (宮本研究室)
Fax 092-864-2904 (経済学部事務室)
e-mail masanori@fukuoka-u.ac.jp
Home Page <http://www.kyusan-u.ac.jp/J/jepa/>